

平成21年度予算で 重点的に取り組む主な施策

—大都市、そしていちばん住みたいまちへ—

「市民協働」

平成21年度予算で重点的に取り組む主な施策

「協働」をまちのムーブメントに

協働のための仕組みづくり 6,500万円

暮らしやすいまちをめざす取組み 15億 900万円

地域防犯対策 放置自転車対策 ごみの減量

「大阪を元気にするための推進エンジン」としての取組み

経済力アップ 文化・観光力アップ 32億7,800万円

こどもの生きる力アップ 安全・快適な暮らし力アップ

市民との協働による特色のある地域づくり 11億 100万円

行政として取り組む必要がある課題への早急な対応

73億4,000万円

子育てを支える環境の整備 (保育所待機児童対策など)

救急医療対策 火災事故対策



「協働」をまちのムーブメントに

暮らしやすいまちをめざす取組み

暮らしやすいまちをめざす取組み

地域防犯対策 ~ 街頭犯罪発生件数ワースト1の返上 ~ 6億7,800万円

地域での青色防犯パトロールへの支援、防犯カメラ設置費補助 など

目標	街頭犯罪発生件数	平成19年 44,205件	23年 約 27,000件
----	----------	---------------	---------------

放置自転車対策 ~ 放置自転車台数ワースト1の返上 ~ 4億5,900万円

キタ、ミナミでの重点的な取組み、市民協働型自転車対策事業「トライアル・プラン」

目標	駅周辺の放置自転車台数	平成19年 50,371台	23年 約 25,000台
----	-------------	---------------	---------------

ごみの減量 ~ おおさか“もったいない”宣言 ~ 3億7,200万円

資源回収団体への奨励金拡充、事業系廃棄物の適正処理の推進 など

目標	ごみ処理量	平成19年 147.6万トン	23年 130万トン
----	-------	----------------	------------

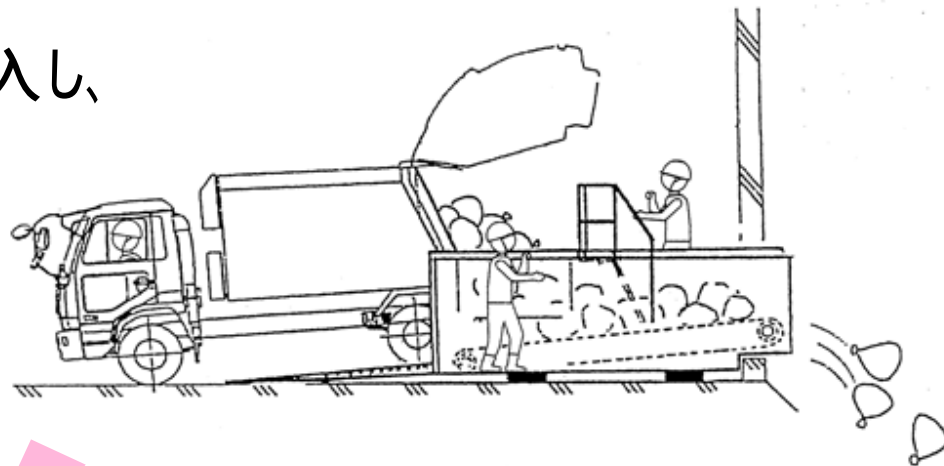
ごみの減量

事業系廃棄物の適正処理の推進

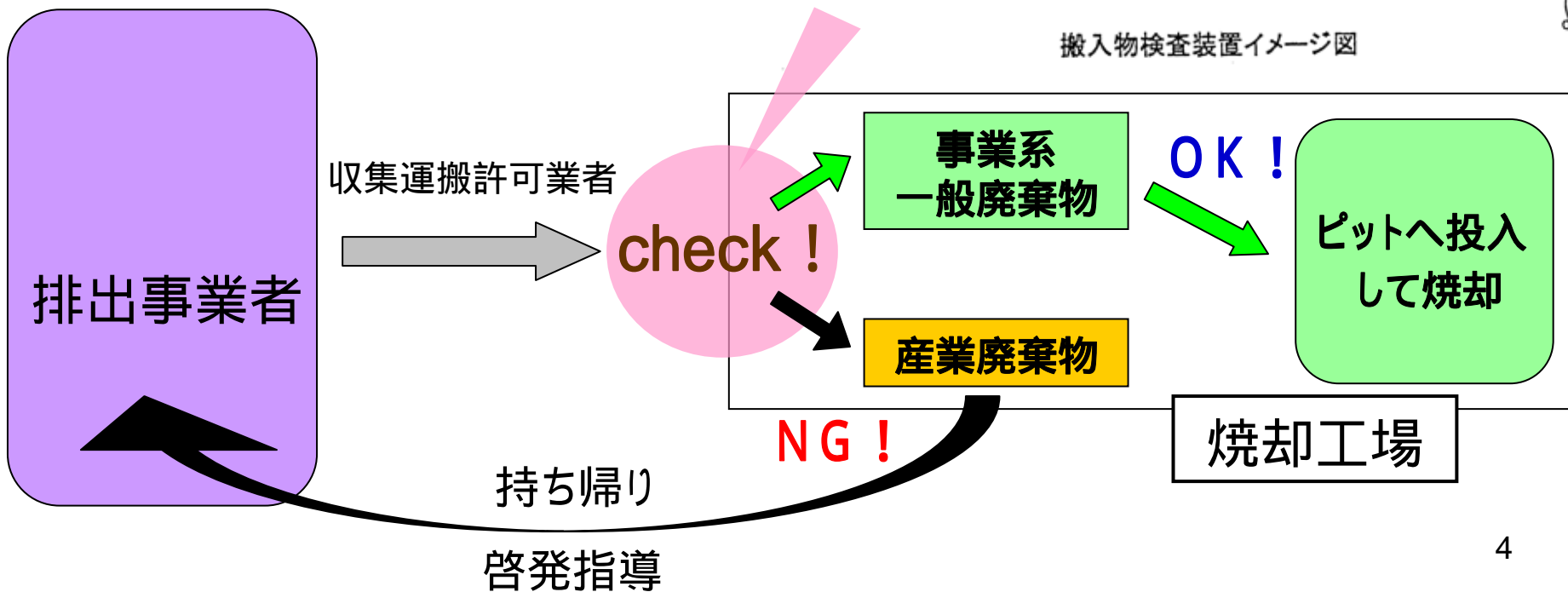
2億6,800万円

焼却工場に搬入物検査装置を導入し、
産業廃棄物の混入排除を徹底

排出事業者等に対する適正処理
方法の啓発指導 など



搬入物検査装置イメージ図





「協働」をまちのムーブメントに

**「大阪を元気にするための推進エンジン」
としての取組みの主なもの**

安全・快適な暮らしカアップ 身近な取組みを通じた環境対策の推進

公共施設での植物の栽培によるヒートアイランド対策 9,400万円



効果の「見える化」
と情報発信

ヒートアイランド現象の
緩和をめざした

ムーブメントの創出



「風の道」モデル事業 7,600万円



打ち水実施支援事業 400万円⁶

長堀通での「風の道」モデル事業 7,600万円



文化・観光力アップ

中之島エリアにおける「水辺の文化都心」の形成

水辺の緑による中之島の景観向上
(護岸緑化) 2,600万円

水都大阪2009の開催(分担金)
1億7,000万円

中之島公園の再整備 2億円

「水都大阪を象徴する中之島」

水都大阪2009



中之島公園の再整備



剣先の大噴水



文化・観光力アップ

中之島エリアにおける「水辺の文化都心」の形成

中之島ガーデンブリッジの
暫定ライトアップなど 1,800万円

中之島公園に整備する
大噴水のライトアップ(再掲)

OSAKA 光のルネサンスの開催 1億円

「光でかがやく中之島」

OSAKA 光のルネサンス

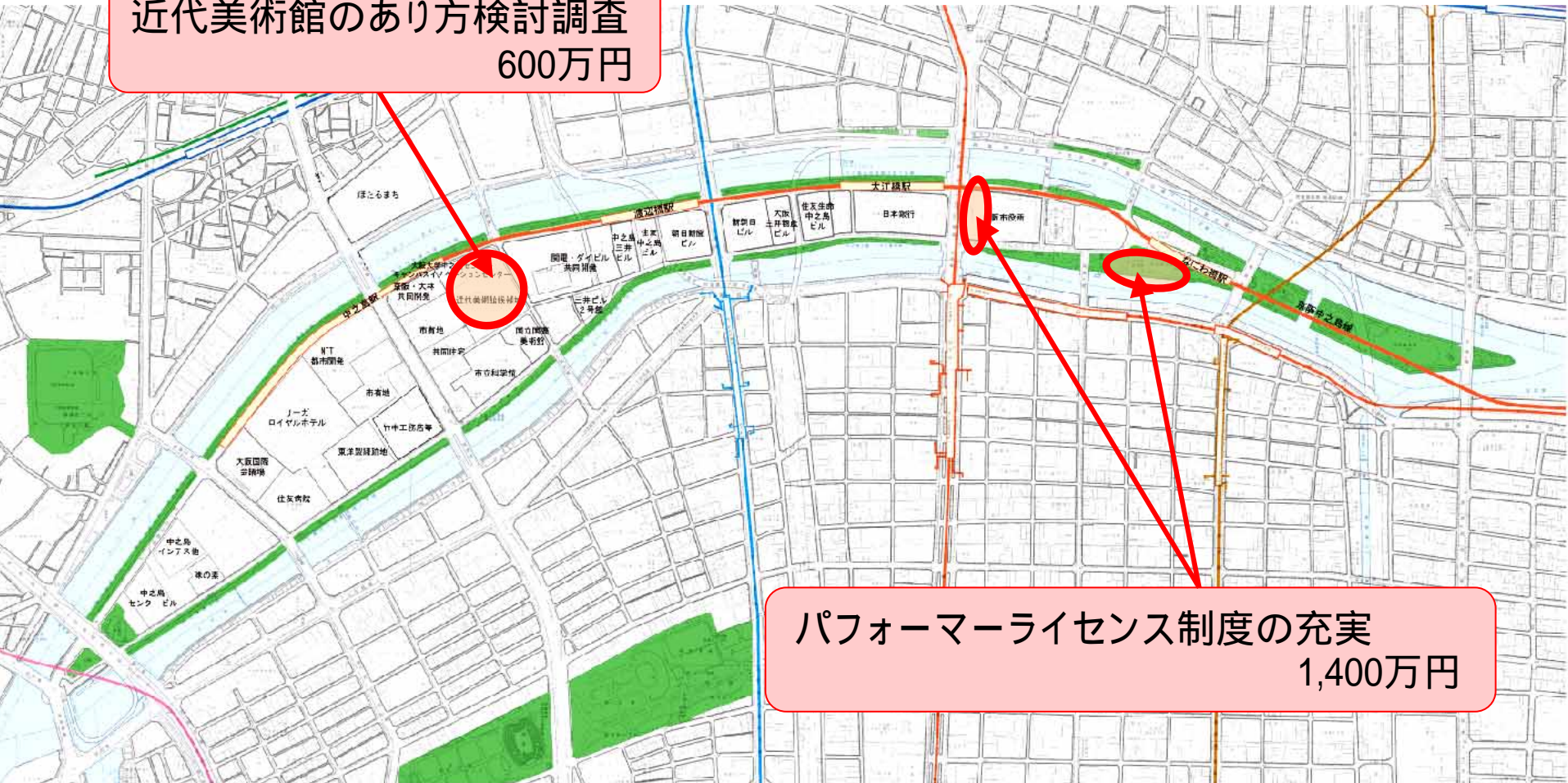


中之島ガーデンブリッジの
ライトアップイメージ

文化・観光力アップ

中之島エリアにおける「水辺の文化都心」の形成

近代美術館のあり方検討調査
600万円



パフォーマーライセンス制度の充実
1,400万円

「文化に触れられる中之島」

水都大阪の発展戦略



此花西部臨海地区区画整理事業
大阪港

大阪城

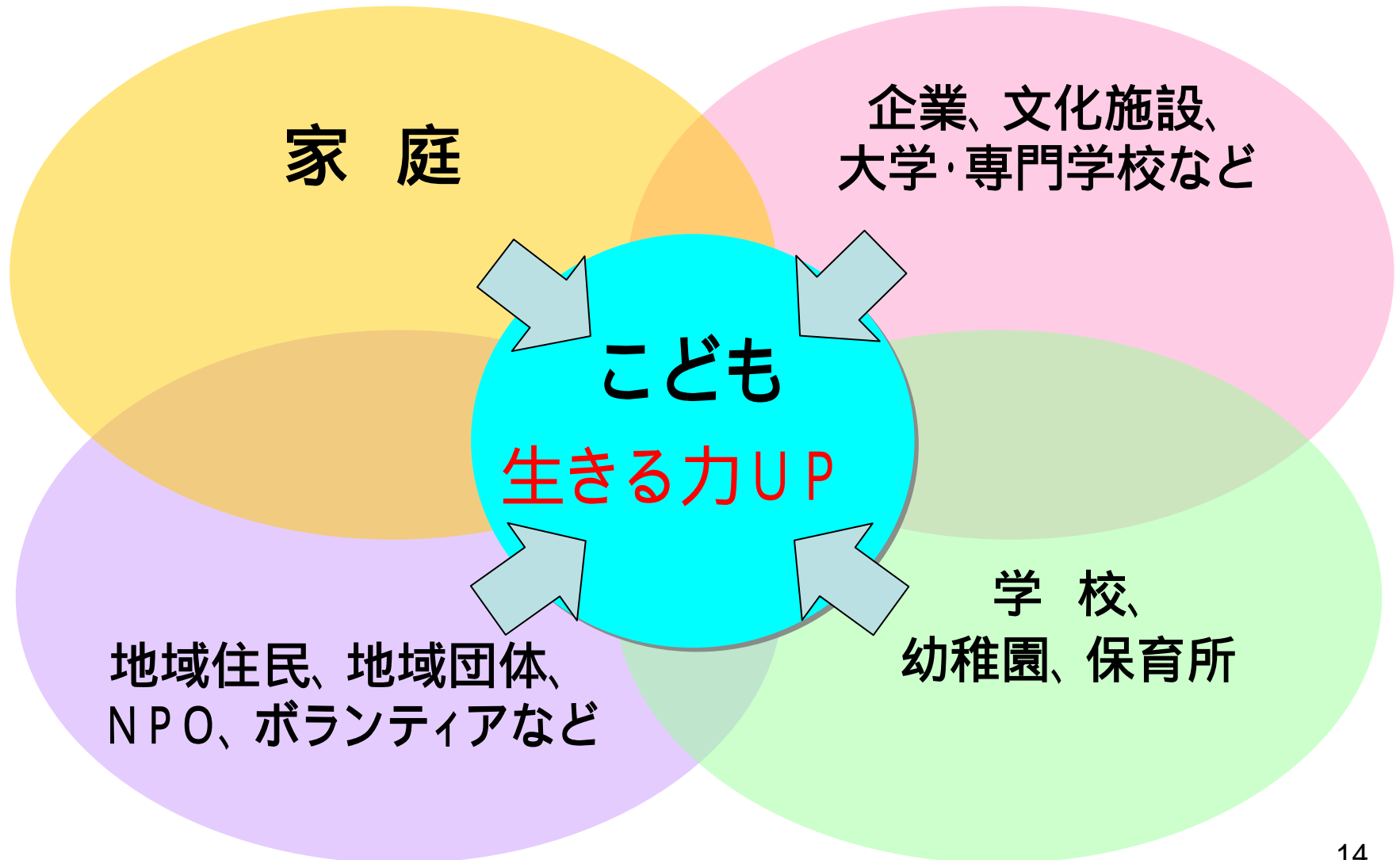
「海の御堂筋構想」の展開

海と都心をつなげる新たなまちづくり

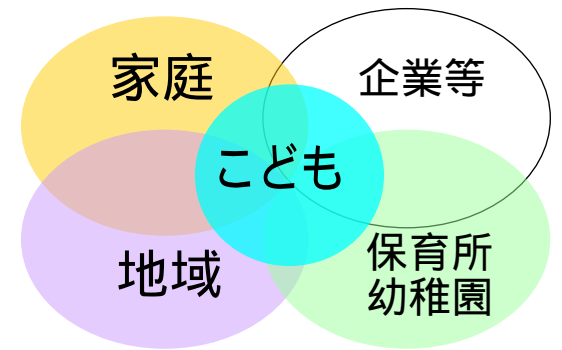
- みなと観光交流促進 4,300万円
- (仮称)大阪ウォークの開催 500万円
- 魅力あるリバーフロント形成検討調査 1,000万円

こどもの生きる力アップ

～こどもの個性と才能を大阪のまち全体ではぐくみます～



こどもの生きる力アップ



就学前のすこやかな育ちを支える

なにわっ子すくすくスタート 7,700万円 ～就学前のすこやかな育ちを支える取組み～

育児不安やストレスが高くなりがちな出産直後から3か月児健康診査までの間に保健師・助産師が全家庭を訪問し、育児支援や相談などを実施。

また、**新** 乳幼児健康診査の機会などを活用して子育て相談や情報提供を実施し、保護者の子育て不安を軽減。

なにわっ子わくわく未来プログラムの推進 400万円

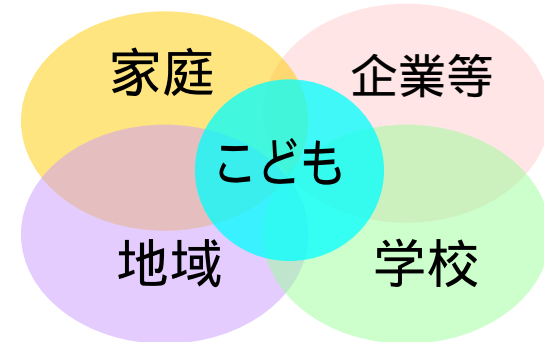
就学前に基本的な生活習慣などの「生きる力の基礎」を身に付けるための具体的手法をまとめたプログラムを公立・民間の保育所や幼稚園、在宅子育て支援機関で活用できるよう研修を実施。



また、家庭でも活用できるよう、リーフレットを作成して配布 など。

こどもの生きる力アップ

一人ひとりの学力を確実に伸ばす



習熟度別少人数授業の充実

学校規模等に応じて **新** 常勤講師を配置し、対象学年を拡充するとともに、指導内容を充実。

小学校	国語・算数	
	5・6年生	3～6年生
中学校	国語・数学・英語	
	2・3年生	全学年

13億2,200万円



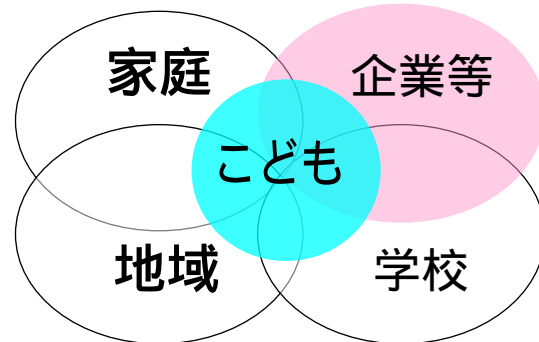
放課後ステップアップ事業の充実

自主学習習慣の定着をはかるため、放課後に指導員を配置し、学習機会を提供するとともに、**新** コーディネーターによる指導員研修等を実施。

小学校	48校	全校
-----	-----	----

4,900万円

こどもの生きる力アップ



さまざまな個性と才能を見つけ、伸ばす

新

サマースクールシティ事業

400万円

公立・民間の文化施設、企業ミュージアムや研究施設など、大都市ならではの多彩な施設の協力を得て、夏休みに小・中学生を対象としたさまざまな体験プログラムを実施。 30施設

こども 夢・創造プロジェクト

800万円

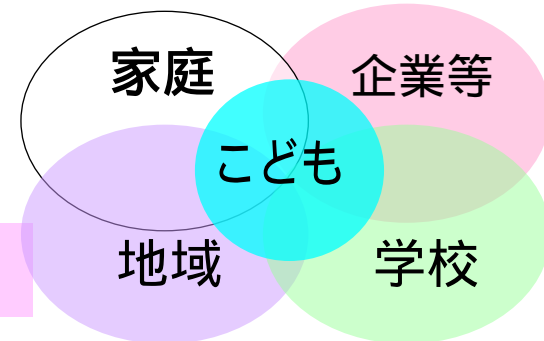
企業等と協働して、小・中学生が優れた人材と交流する体験プログラムを実施など。

5事業

20事業



こどもの生きる力アップ



学校の教育力をアップし、「元気な学校」をつくる

新

学校元気アップ地域本部事業

2,800万円

中学校区に学校と地域をつなぐ調整役として「学校元気アップ支援員」を配置し、地域や企業のボランティア人材等と学校をつなぐことによって学校を支援。

新

授業力アップサポート事業

8,500万円

教員の校内研修サポート

全小・中学校に経験豊富な退職校長を年4回派遣、モデル校には大学教授や有識者等も派遣するなど、実践的な授業研究の支援を行う。

学習教材サポート

学習教材データベースを全小・中学校に提供し、習熟度別少人数授業等に活用することで、授業内容の改善をはかる。



協働のための仕組みづくり

6,500万円

総合調整 戦略策定

「市民協働 3事業推進プロジェクトチーム」の設置
(情報公開室、市民局、建設局、環境局、その他関係局・区)
「市民との協働」推進指針の策定 など

コーディネート 情報発信

地域貢献活動マッチングシステムの運営
ベストプラクティス (協働の取組みと成果) の情報収集と発信
市政だよりや専用サイトによる重点広報 など

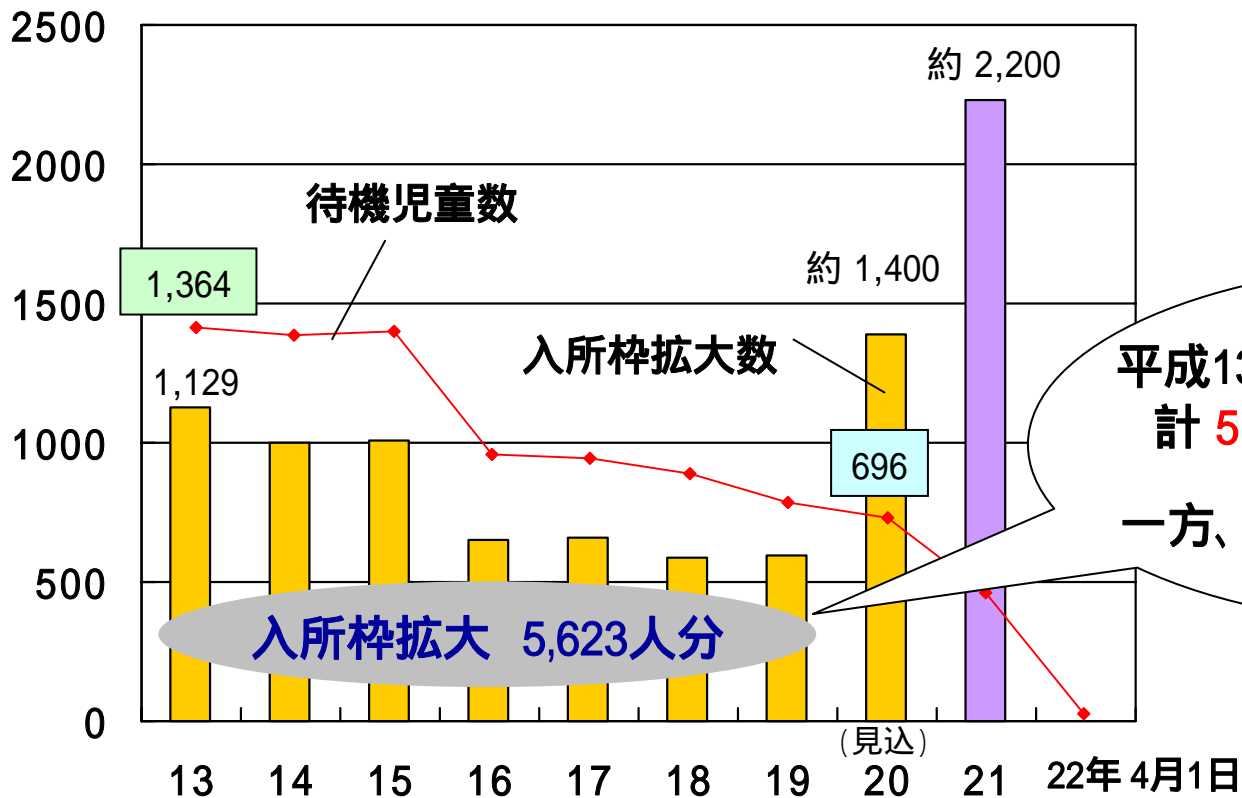
全市展開

メディア連携のキャンペーンイベント
地域SNSやメルマガ等、幅広い市民を対象とする双方向での
情報共有の仕組みづくり など



行政として取り組む必要がある課題 への早急な対応

子育てを支える環境の整備 保育所待機児童対策



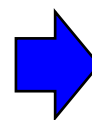
平成13～19年度で
計 5,623人分の入所枠を拡大。
一方、待機児童は 668人減少。

平成21年度

2,233人分の入所枠拡大

28億3,400万円

公立保育所整備 4か所、民間保育所整備助成 19か所
市有地等を活用した民間保育所整備助成 9か所
賃貸物件を利用した民間保育所整備助成 12か所
保育所分園の運営費の充実 など



21年度末に
待機児童解消!

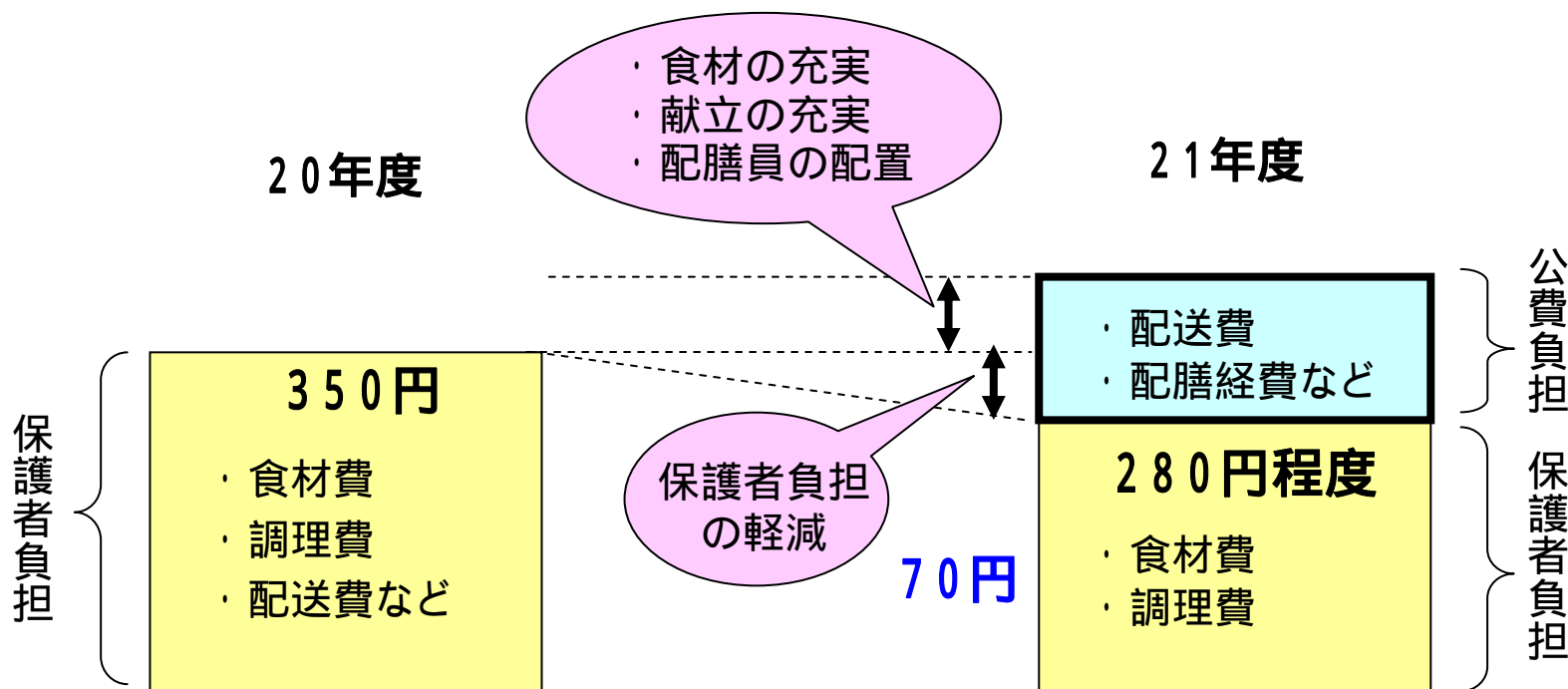
子育てを支える環境の整備

中学校昼食事業 - 「食育」の推進 -

中学校昼食の充実

1億6,300万円

21年度 2学期から**全校で**昼食事業を実施



親子弁当教室の開催や弁当レシピ集の配布など

600万円



「大都市、そして
いちばん住みたいまちへ」